2023年11月 230号

日 本 共 産 党

天 王 台 後 援 会 ニュース



行責任者 中村良雄

変えよう! あなたの | 票で くらしやすい我孫子市へ!

市議会議員選挙 ||月|2日告示~|9日投票

- ◎国民健康保険税を7500円も値上げした我孫子市(柏は値上げなし)
- ◎国悪政が続くとき市民を守るのが地方自治です。

共産党はこれを実現させます。

- ① 高すぎる国保税を減らし、子どもの均等割りを無料に!
- ② 学校給食の完全無償化を!
- ③ 自転車用ヘルメットの購入に補助金を!
- ④ 加齢性難聴者の補聴器購入時助成金を!
- ⑤ 市の独自採用で教員の増員を!



新人 野村市議からバトンタッチ

船橋まさる



現職 5期目に挑戦

岩井 こう

(泉・高野山)

(天王台·東我孫子·柴崎·柴崎台·青山台 ・南青山・青山・下ヶ戸・岡発戸) 岸田首相 所信表明で「経済」「経済」 「経済」と 29 回も絶叫して吠える

小池書記局長 必要なのは「反省」「反省」そして「転換だ」 失われた 30 年 こんな日本に「誰」がした!

長期にわたって賃金が上がらない、重い税金なのに貧しすぎる社会保障・教育・食料とエネルギーも自給できない一。日本経済が30年にわたって停滞と衰退に陥り、国民の暮らしが困難に直面しています。「失われた30年」にしたのは誰なのか、犯人は?

「失われた30年」は自然現象ではありません。岸田首相は"長年続いてきたコストカット(経費削減)型の経済が消費と投資の停滞を招いた"と人ごとのように言っています。

こんな日本にした三つの重大な 「コストカット」 -

第 | は賃金コストカット

「賃金が上がらない国」にしてしまった最大の原因は 政府・与党が企業の人件費削減を求める財界の要求 に応え、労働者派遣法の改悪など労働法制の規制緩 和を繰り返してきたからです。

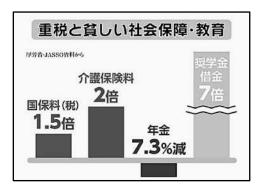
第2は企業の税負担のカット

政府・与党は大企業・富裕層への減税優遇税制の拡大と一体に消費税増勢を強行しました。消費税増税が繰り返されるたびに、国民の実質所得が大きく奪われ、経済と景気は大打撃を受けました。消費税は殆ど全部が大企業・富裕層への減税で消えてきました。

第3はエネルギー 食料コストカット

食糧・エネルギーでも政府・与党は財界・大企業の目 先の利益を優先する政治を推進してきました。「食料は 外国から買えばいい」と輸入自由化と農業つぶしを続け、 6月には農業政策では生産力の増大・食料自給率の旗 すらおろしてしまいました。自給率は38%、種子・肥料を 加えればなんと8%の自給率です。食料輸入30%の中 国と戦争したらたちまち国民は餓死します。 (図は赤旗 10月 25日付より)







減税を言うなら所得税の減税・給付でなく 消費税の5%への減税・廃止を

岸田首相は今国会で経済問題を重視するとのことで減税を急遽取り上げています。所得税の減税は来年度から40,000円、非課税者には70,000円の給付が取り沙汰されています。

ワイドショウなどでの庶民の意見は来年の減税より

いますぐの給付が大勢です。バラマキで政権浮揚と 総選挙を睨んでとの経済効果に疑問を投げかけてい ます。バラマキの偽装減税ではなく消費税の5%への 引き下げか、廃止こそが経済活性化の決め手です。

(天王台後援会会長 中村良雄)

シリーズ4 紙の「健康保険証」を無くさないで! 「マイナ保険証強要」を許さぬたたかいは、これから!

「紙の保険証」があれば、誰もが安心して受けられる医療制度。全国民が公的医療保険に加入し、必要な医療は全て保険で給付する「国民皆保険」は、国民の運動で勝ち取られたものです。

戦前は国民の多数は医療を受けられず、「医者にかかるのは死ぬ時だけ」と言われる状態でした。 1938年に健康な兵士を確保する政策の一環として国民健康保険(旧国保)がつくられますが、任意加入で国庫負担もなく、加入者から高額な保険料を搾り取り、まともに機能しませんでした。戦後一定の改善がされますが、1950年代になっても無保険者は3000万人に上る状況でした。

こうした中、労働組合、民主団体、医師会などから国民皆保険を求める運動が沸き起こりました。この運動の力になったのは、国民の生存権を保障し、社会保障の向上を国の義務と定めた憲法25条でした。1958年に旧国保法を廃止し、新しい国

民健康保険法が成立。医療保険に加入しない全国民に医療を保障する制度とされ、運営責任は国と明記、定率国庫負担の仕組みが導入されました。

1961年、この新国保のスタートにより、国民皆保険が実現したのでした。

マイナ保険証の強制で、無保険者を作り、皆保険制度を壊してはなりません。



(青山 田中なつみ)

日本の国は珍しい国

ロシアへのウクライナ侵攻で、たくさん のこどもたちが犠牲になっています。

その戦争が終わらないのに、イスラエル とパレスチナの戦争が始まり、ここでも子 どもたちが犠牲になっています。

日本は78年間戦争をしませんでした。 国民の8割が戦争を知らない稀有の国で す。これはひとえに、日本国憲法が、生かさ れてきたためです。

しかし、岸田政権のやっていることは、憲法を全く無視し、憲法など無いかのように、戦争のできる国に進めようと軍事力を強化しています。

世界で珍しい軍隊を持たない国(自衛隊がかなり軍隊化していますが)をしっかり守らせていきましょう。

ロシアもイスラエルも市民を殺戮してい るのは、戦争犯罪です。

ー日も早く戦争が終わるように祈っています。 (天王台 M. N)

自由で生きやすい社会を!

言いたいことを我慢していませんか? 特に政治に対して。イタリアなどは「人民の 家」というのがあって常日頃から自由に政治 談議を射しているとか。ずいぶん前にそんな 話を聞きました。もっと政治に対して自由闊 達に意見交換してもよいのではと思います。

政府・為政者に意見を言うのははばかられるような風潮があるように思われます。

政治に直結している私たちの暮らし、健康 保険証問題など、遠慮なくどんどん意見を言っていきましょう。

黙っていたら為政者の思いのままになってしまいます。署名などもどんどんしましょう。選挙権も棄権しないで行使しましょう。

政治に物言える、大事な権利ですから。

(天王台 H. K)



日本共産党天王台後援会

* 新年会のおさそい

場所 近隣センターこもれびホール

新しい年が、平和でありますように。

新年の抱負を、願いを、語りましょう。

プログラム・・・新議員さんのあいさつ 特技の披露。出し物 (大歓迎) 楽しく歌いましょう。

ミニバザー・・・ 可愛い雑貨多数、

その他 当日1時までにお持ちください。

参加費無料 連絡先 後援会長 中村良雄(7184-2670)



2024 我孫子革新懇「新春のつどい」

記念講演 四谷姉妹(東京法律事務所所属)

「戦争は許せない!! いのちとくらしを守る平和な社会を」 四谷姉妹より、憲法をもっとあなたに(仮題)

日時 | 月27日(土)

場所 我孫子市民プラザ・ホール

開場 午後1時45分 開演 午後2時15分~4時

講師 弁護士 岸 松江(姉)

日本平和委員会代表理事日弁連両性の平等に関する委員会委員

ジェンダー法学会会員



青龍美和子弁護士 岸松江弁護士

弁護士 青龍 美和子(妹)

東京弁護士会性の平等に関する委員会委員 性暴力救援センターSARC 東京協力弁護士 労働者教育協会常任理事